

☆硬式野球班☆

2019 年第 101 回全国高等学校野球選手権大会東東京大会

【第 1 シードのため、1、2 回戦なし】

3 回戦	vs	東海大高輪台	10 - 2	勝利
4 回戦	vs	足立学園	8 - 1	勝利
5 回戦	vs	安田学園	4 - 3	勝利
準々決勝	vs	高島	5 - 1	勝利
準決勝	vs	上野学園	4 - 1	勝利
決勝	vs	関東第一	0 - 4	準優勝

2019 年 春季都高校野球大会

【本大会】

1 回戦	vs	清瀬	9 - 2	勝利
2 回戦	vs	狛江	3 - 0	勝利
3 回戦	vs	世田谷学園	4 - 3	勝利
4 回戦	vs	紅葉川	10 - 2	勝利
準々決勝	vs	早稲田実業	7 - 6	勝利
準決勝	vs	国士舘	3 - 10	負け

活動状況

★部員数 84 名（1 年生 33 名、2 年生 22 名、3 年生 29 名）

★活動日・活動場所

月：多摩川G 火：多摩川G 水：学校G 木：駐輪場
金：学校G 土：学校Gまたは練習試合(遠征) 日：練習試合(遠征)

★活動日 不定期で週 1 日休み

★班員よりメッセージ

自分たちは「日本一いいチーム」を目標に、真剣に「甲子園出場」そして「全国制覇」を

目指して、日々短い時間の中、集中して練習しています。

人数が多いため、練習はいくつかの班を編成し数分ごとにローテーションしながらメニューに取り組み、基本的には全員が同じ練習をして心技体の向上に努めています。また、週末にはいくつかのチームに分かれて練習試合に相手校に伺って、1人でも多くの経験が積めるようにしています。特に夏の東東京大会予選では、ブラスバンド班やOBの方々、先生方ははじめ、たくさんの方々に球場に応援に来ていただき、スタンドが黄色に染まることで大きな勇気をいただいています。

★顧問よりメッセージ

野球班では「5時以降の生活で成長する」がモットーです。本校は原則的に5時下校となっています。全国の他校の野球部員はもちろんのこと、中学生でもまだ練習に汗をかいている時間です。では、目標を達成するためには何をすべきか。5時以降こそ人間力、野球力、学力を高める練習時間と考えて取り組んでいます。電車の中、帰宅後の過ごし方。自主練、勉強、そして「野球日誌」。「野球日誌」では練習の反省だけでなく、自分と向き合い、自分を見つめ、自分と闘う。チームのことや普段の授業・生活のことも含めて日々を考える時間でもあります。

このように1人での5時以降をどう生活するのか。これによって強い心をつくり、物事に動じない人間性、集中力、考える力、優しさを育んでいます。

★大会実績

2019年 秋 東京都大会

夏 東東京大会 **★第1シード**

春 東京都大会 **★準決勝進出（ベスト4→夏のシード校）**

2018年 秋 東京都大会 1回戦敗退

夏 東東京大会 **★準優勝★**

春 東京都大会 **★準々決勝進出（ベスト8→夏のシード校）**

2017年 秋 ブロック予選敗退

夏 東東京大会 **★ベスト16**

春 東京都大会 3回戦敗退（ベスト32）

2016年 秋 ブロック予選敗退

夏 東東京大会 **★ベスト16**

春 東京都大会 1回戦敗退

2015年 秋 東京都大会 1回戦敗退

夏 東東京大会 **★ベスト8**

春 東京都大会 2回戦敗退

2014年 秋 東京都大会 ブロック予選敗退

夏 東東京大会 **★ベスト8**



春 東京都大会 1回戦敗退

★第86回全国選抜高等学校野球大会 21世紀枠出場 1回戦敗退

2013年 秋 東京都大会 ★ベスト8

夏 東京都大会 2回戦敗退